

戸崎啓貴 後援会



2014年ソチオリンピックへの道
～3度目の挑戦 メダル獲得へ～

(1) 目的

(2) オリンピックへの想い

(3) オリンピックまでのスケジュール

(4) 年間費用の内訳

(5) 後援会発足の経緯としくみについて

自己資金でまかなえればそれがいいのだが、現実には自己資金には限界があり、スポンサー活動も現状の厳しい経済環境では難しい。それならば、せつかくのオリンピックという世界的イベントを普段応援してくださる皆様と共有できるスタイルこそ、後援会だと思い、発足するに至りました。

（１）目的

- ・ スノーボードアルペン種目でオリンピック金メダル獲得を目指す戸崎啓貴選手の活動応援し、ソチ五輪までのワールドカップ・海外大会にてベストを尽くせる活動が継続できるようサポートを行う。

（２）五輪への想い

過去の２大会は連続して日本人２番手として代表の座を逃してきました。

その上で、次のソチオリンピックは絶対に譲ることの出来ない大会です。

この種目は世界大会で日本人が優勝した事はなく、男子に至っては１０位入賞の記録もありません。

アルペンスノーボードはヨーロッパではとても人気が高く、実力者も欧米に多いのが現状です。ただここ数年は自分も含めて、日本人も力をつけて海外との差がほとんどありません。

体格的にも不利な日本人と言われていましたが、今は練習環境と用具のマッチングさえあれば必ず世界で勝つ事は可能だと実感しております。

今回のオリンピックでは、その事を証明する為にもとても意味のある大会になります。

過去２大会は遠征資金捻出を優先して、用具への最大のこだわりを捨ててきました。もちろん、メーカーからは最大のサポートをしていただき、そのおかげで今の自分があり、感謝の気持ちは忘れません。

ですが、現段階では世界で戦うためには新しい用具の使用が避けられない状況となり、今までお世話になったスポンサーを断念し、活動資金の確保ができなくなりました。

オリンピックで優勝する事に標準をおきました。

この時期にリスクを犯してまでも、用具の変更にこだわったのは、世界との差はあと僅かのところまで来ている事から判断しました。

これまでの選手活動は自分自身の努力はもちろんですが、妻、親族一同、スポンサー様、ご支援くださった方々、これらのご協力がなければまちがいなく続けてこれませんでした。

今季、用具の変更、トレーニングに専念できた環境、そして自分を支えてくれた方々への感謝の気持ち、ソチに向けた準備は整いました。

あとはオリンピックに向け、活動していくための資金確保が出来れば結果は必ず出します。皆様のお力添えをどうかよろしくお願い申し上げます。

(3) オリンピックまでのスケジュール

・2013シーズンスケジュール

今シーズンは代表メンバーとはスケジュールをともにせず、世界選手権までの期間は、ヨーロッパや北米で行われる大会に参加し、オリンピックに必要な FIS ポイント獲得に専念します。

ソチ五輪の選考は世界選手権から始まります。

世界選手権についてはワールドカップの成績とは別に出場基準が設けられる為、前半戦のワールドカップに出場する以外にも上記のような大陸別の大会に出場する事でポイントを獲得する事が可能です。

今季は大会に集中するため、雪上に上がるギリギリまでの時間をフィジカルにあてて、これまでの自分に足りなかった体力面での強化をしっかりと整えた上で雪上に向かいます。

11月上旬～ アメリカへ出発

11/14-15 北米選手権 出場

12/1-2 欧州選手権（オーストリア） 出場

12/8-9 欧州選手権（オーストリア） 出場

12/15-16 欧州選手権（イタリア） 出場

-----ここまでのレースで世界選手権の出場選手が決定する予定。

このレースで出場選手によりポイントが変動しますが、6位入賞を2回以上で世界選手権の出場条件を満たす事が出来ます。

2013/1/19-27 世界選手権カナダ大会 PGS、PSL

-----ワールドカップ後半戦は世界選手権メンバーが招集されることが濃厚

2013/2/3 第六戦 ドイツ大会 PGS
2013/2/19-20 第七戦、第八戦 ロシア大会 PGS、PSL
2013/2/24 第九戦 スロベニア大会 (競技未定)
2013/3/10 第十戦 イタリア大会 PGS
2013/3/17 第十一戦 スイス大会 (競技未定)
2013/3/24 第十二戦 スペイン大会 PGS

ソチオリンピックの基準 FIS ポイント 100 ポイント以上、ワールドカップ、世界選手権で 30 位以内がオリンピック協会の、オリンピック出場規定です。その中から日本オリンピック協会がメンバーを選出します。

※ 現在 100 ポイント以上もち、昨シーズン 30 位以内に 4 回入っているので、オリンピック協会の規定を越える事は確実です。

ワールドカップ、世界選手権で 8 位入賞でオリンピックに出場できることが濃厚です。

2014 シーズン

ワールドカップスケジュール

2013/10/6 第一戦 オランダ PSL
2013/11/29-12/1 第二戦、第三戦 ヨーロッパ PGS、PSL
2013/12/15 第四戦 カナダ (競技未定)
2013/12/21 第五戦 アメリカ PGS
2014/1/12 第六戦 オーストリア (競技未定)
2014/1/19 第七戦 スイス (競技未定)
2014/1/26 第八戦 ドイツ (PGS)
2014/2/7-23 ソチオリンピック
2014/3/2 第九戦 イタリア (競技未定)
2014/3/16 第十戦 カナダ (競技未定)
2014/3/23 第十一戦 アジア (競技未定)

2012-2013シーズン目標

12月末までの大会で、

世界選手権出場基準をクリア

→FIS ポイント 160pt 以上 ※現在143pt

世界選手権 16位（決勝進出ライン）

ワールドカップ 8位入賞

アルペンスノーボードとは、1998年長野オリンピックから種目になった競技です。

この頃は、日本人は全く通用しなくヨーロッパ、アメリカの選手が強かったです。

年々、スピード重視のコースからテクニカルなコースになった事により、日本人が通用するようになりました。

2010年には、女子で世界ランキング3位まで行った選手もいます。

男子も予選を通過することも出来始め、日本人がどんどん強くなっている、これからが楽しみな競技です。

競技はスキーとは違い、二人同時に滑り相手に突っ込んでしまったり、ただ速いだけでは勝てる競技ではなく、見ててハラハラする競技です！

タイム差は0.1秒を争う競技で40秒程度のタイムになるのですが、同着というのも珍しくありません。有利な状況でも、少しのミスで抜かれたりしてしまうこともあります。

ですので、ゴールするまで本当にどちらが勝つかわからないのがこの競技の面白さです。

年々、日本人の世界ランキングが上がってきてオリンピックまでには表彰台も夢ではない競技です。

（４）年間にかかる費用

国内で発生する経費（夏期トレーニング）

主に東京 JISS でのトレーニング・体力測定

交通費 航空券（往復）36,000 円（札幌-東京）

オフシーズン中は４回程度東京へ

滞在費（JISS） 1泊 2,000 円→1回につき10日間ほど滞在看込み

国内経費合計：224,000 円

国外で発生する経費（冬期大会遠征）

一次遠征（ヨーロッパ） 450,000 円

二次遠征（ヨーロッパ、アメリカ） 800,000 円

三次遠征（ヨーロッパ、アメリカ） 500,000 円

四次遠征（ヨーロッパ） 700,000 円

海外遠征費用合計：2,450,000 円

※ 遠征時期・期間、レートによって金額は変動します

主な内訳を次のページに記載致しました

遠征費内訳

国内内訳

航空券（ANA） 片道 18,000 円

滞在費（JISS） 1泊（3食付） 2,000 円

※ 航空券について

今話題の LCC など格安航空券がありますが、荷物の量など規定を大幅に越えてしまうなどリスクが多く、マイレージサービス等トータルして検討した上で、これまでの利用歴・貯めたマイレージによりゴールドメンバーとして

の恩恵を受けられる ANA 利用が最適と考えています。

※ JISS での宿泊について

国立スポーツ科学センター（JISS）を拠点とすることで、トレーニングサポートやメディカルチェックの充実は言うまでもなく、更にアスリートの長期滞在をサポートしてくれる栄養管理が徹底された食事を毎食利用することが出来、格安での宿泊が可能な為。

国外内訳

航空券 日本-ヨーロッパ 往復 150,000 円～200,000 円
日本-アメリカ 往復 150,000 円～200,000 円
ヨーロッパ-アメリカ 往復 100,000 円～150,000 円
ヨーロッパ-ヨーロッパ 往復 50,000 円～100,000 円
(全ての航路において、時期により変動有)

レンタカー代 100,000 円～150,000 円／1 ヶ月

ガソリン代 30,000 円～50,000 円／1 ヶ月

スキー場リフト代 2,000 円～3,000 円／1 日

スキー場トレーニング用コース使用料 3,000 円～5,000 円／1 日

宿泊費 アpartmentメント（食事無し） 4,000 円～6,000 円／1 日

ホテル（食事付き） 8,000 円～10,000 円／1 日

食費 自炊の場合 1,500 円～2,000 円／1 日

外食の場合 1,000 円～2,000 円／1 回

一年間にかかる費用

海外遠征、国内遠征を合わせて、

2650000円です。

（５）後援会について

個人会員特典

入会御礼メッセージ付きポストカード進呈

シーズン中の試合結果を写真にサイン直筆で入れてお送りさせていただきます。

オリンピックに向けて全力で頑張ります！

法人会員特典

○戸崎啓貴公式 HP に企業ロゴ掲示

○法人会員様同士の企業交流会/年に○回（開催地区は東京を予定）

○レースウェアへロゴ貼付（5 ロ以上に限らせて頂きます）

法人会員交流会について

応援してくださる会員企業様に何か少しでもお返しできないかと考えた結果、利益を顧みず選手の夢に賛同してくださる皆様が一同に集まれば、

もっと発展的なアイデアや夢の共有が出来ると考えました。

それが、結果的に皆様の仕事に繋がれば幸いと感じております。

現役選手として出来る事は限られていますが、何か一つでも皆様にお返しが出来ればと思っております。

まずは次のシーズンを戦い抜いて、皆様と一緒にオリンピック出場という夢を叶えたいと思います。

これからも引き続き、応援をよろしくお願い申し上げます。

会費

- ・ 個人会員

1口 5,000円～（1年間）

- ・ 法人会員

1口 30,000円～（1年間）

※ 企業会員の場合、5口からレースウェアにロゴワッペン貼付

（イメージ）

